

# 議会モニターからの意見に対する対応状況

## 第21回モニターアンケート分

(議会だより第55号について)

令和6年11月 滝沢市議会

## 1 はじめに

滝沢市議会では、「わかりやすい議会」「市民に近い議会」をめざすため、滝沢市議会基本条例第22条の規定に基づき、議会モニターを設置しています。

議会モニターは、議会に対し議会運営に関する意見や改善提言等を行うもので、現在12名の方を議会モニターとして委嘱し（任期：令和8年3月31日まで）、ご意見、ご提言をいただいております。

## 2 対応について

(1) モニターから寄せられたご意見は、趣旨を損なわない範囲で一部要約している場合があります。

(2) モニターから寄せられたご意見は、氏名を伏した上ですべての内容を全議員に周知し、共有しています。

(3) 寄せられたご意見を集約した上で、特にも議会運営に反映すべきとしたものを中心に協議を重ね、その対応状況をまとめて記載しています。

(4) なお、意見個々に対する議会内での議論の内容等について詳しく知りたい場合は、事務局までお問い合わせください。

## 3 モニターアンケートの回答数

(1) 第21回（議会だより第55号） 3件

■議会だより第55号（令和6年8月1日発行）について

第21回モニターアンケート（議会だより第55号分）について

Q1 特に関心のあった記事をチェックしてください。（複数回答可）

- おでんせ会議（議会報告会）
 一般質問
 「議員と話そう」開催のお知らせ  
議決一覧
 かっこうのさえずり
 その他の記事

意見・感想	対 応
<p><b>【おでんせ会議】</b></p> <p>・おでんせ会議と銘打った議会報告会、今回は各常任委員会の所管事務調査事項をテーマに行われたわけですが、議会では当局から提案された議案を審議するだけでなく、独自の視点で所管事務調査を行い、当局に提案するというのもしているんだということが参加者に理解していただけたのではないかと思います、面白い取り組みだと思いました。紙面の大半に9枚の写真を配置していますが、各会場において楽しい雰囲気の中で討論がなされている様子が見て取れ、面白い構成だと思いました。パッと一目で全会議が見れて、スッキリして見やすかったです。</p> <p><b>【一般質問】</b></p> <p>・登壇された議員の写真と、質問にあたっての基本的な考え方が「議員からのひとこと」という形で紹介されており、大変わかりやすかったと思います。単なるQ&amp;Aだけでは、紙面の関係もあり、一般質問の内容がいまいち伝わりません。</p> <p><b>【「議員と話そう」開催のお知らせ】</b></p> <p>・広聴常任委員会では今後、市内の各種イベントに合わせて「ブース」を設置するなどして、広く市民の意見を聞く取り組みをしていくとのことですが、市民目線に立った面白い取り組みだと思います。全議員が参加して、ぜひとも成功させていただきたいと思います。</p> <p><b>【政務活動費】</b></p> <p>・政務活動費は、政策調査研究やその他の活動のために支給されるもので、法律上も認められているものですが、令和5年度の執行状況を見てみると、執行率が99%という会派がある一方で、執行率が0%という無会派もあり、全体の執行率は54%弱というなんとも微妙な状況にあります。それぞれの会派（無会派を含む）の考え方があってしょうから一概には言えないのですが、これを見たとき、市民は「議員は、本当に活動をしているの？」と考える向きもあるし、裏金問題とごっちゃにして考えてしまうこ</p>	<p><u>広聴常任委員会、 広報常任委員会</u>で共有</p> <p><u>広報常任委員会</u>で共有</p> <p><u>広聴常任委員会</u>で共有</p> <p><u>全体</u>で共有</p>

<p>ともつながるのではないのでしょうか。せっかく支給されるのですから、精いっぱい活用（無駄遣いではない）していただき、市民の負託にこたえる活動を展開していただきたいものです。</p>	
--	--

Q2 もう少し改善すべきと思う記事をチェックしてください。(複数回答可)

- おでんせ会議（議会報告会）   
一般質問   
「議員と話そう」開催のお知らせ  
議決一覧   
かっこうのさえずり   
その他の記事

意見・感想	対 応
<p><b>【一般質問】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に対する【答】（答弁）は誰が答弁したものなのかも分かったといいなあ、と思いました。</li> </ul> <p><b>【おでんせ会議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、各常任委員会が閉会中審査の一環でそれぞれのテーマに基づいて行われたものでしたが、そのテーマが「タブレットの家庭学習の心配事について」「福祉機能について」「公共交通網の整備について」の3つで、しかもその場で初めて提示されたものだったため「意見を出してください」といわれても、即座に答えられる状況にはありませんでした。しかも、各常任委員会ごとのテーブルに移動して、次のテーマについて意見を出していくというやり方でしたので、思考を切り替えるのに苦労しました。議会だよりでは、活発に議論がなされたように書いてありましたが、議論する時間も全体で1時間半程度でしたので、どちらかというと各常任委員会の議員の考えを聞き、それに対して思うところを話すという形だったのではないかと思います。以上のことから、あらかじめ参加者にテーマを示し、事前にある程度考えてきてもらおうというようにした方がよかったのではないかと思います。</li> </ul> <p><b>【「議員と話そう」開催のお知らせ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「市内のイベント等に合わせて」という割に、開催日程が載っているのは8月24日、25日の滝祭会場のみ。「たきざわ市議会だより」が発行されるのは3か月に1回程度ですので、この日以降の開催日程や開催場所について、どのようにして市民にお知らせするのでしょうか。おそらく、HPなどを活用するのですが、もしそうなら「詳しい日程や場所はHPをご覧ください」といった表記が必要だったのではないかと思います。</li> </ul> <p><b>【かっこうのさえずり】</b></p>	<p><u>広報常任委員会で共有</u></p> <p><u>広聴常任委員会で共有</u></p> <p><u>貴重なご意見ありがとうございます。次回以降の開催がある場合は、ご指摘いただいたように表記いたします。</u></p>

<p>・「学生たちの思い」中、A班の声のところですが、読点「、」が少ないため一気に読まなければならず、読んでいるうちに前段の部分がぼやけてしまいそうになりました。紙面の関係もあるでしょうし、文章のどこに読点を配置するのがいいか難しい部分もあると思いますが、読点をうまく配置すれば読みやすくなると思いますので、配慮を望みます。</p>	<p><u>広報常任委員会で共有</u></p>
--	--------------------------

Q3 一般質問で興味のある記事を教えてください。（複数回答可）

意見・感想	対応
<p>・人口減少が進む中、部活動の数も減ってきているので入りたい部活が無いという意見もこれから増えていくことだと思うので今後検討していくことだと感じた。</p> <p>・学校給食費無償化について。学校給食の無償化は、今全国的に議論され始めています。全ての物価が上がるなか、せめて未来を担う子供達の食だけでも無償化されれば有り難いです。</p> <p>・学校活動での服装のあり方について。制服のあり方…制服に携わる商売なので、非常に関心がありました。</p> <p>・教育問題について。学校給食費の無償化、部活動の在り方、学校給食センターの広域化、制服の在り方といったテーマで4人の議員が登壇しましたが、多額の財源を要する給食費の無償化、学校給食センターの老朽化問題については、かなり厳しく追求したにもかかわらず、教育委員会側は財源問題を理由に消極的な答弁に終始、質問者にとっては満足のものではなかったように思います。ですが、教育費は子供たちの将来への投資という一面を持っており、財源問題という言葉で片付けてはならない領域だと思いますので、さらに一般質問や常任委員会等で当局に対し問題提起していただきたいと思います。</p> <p>また、部活動の在り方や制服の在り方については、教育委員会側の答弁が的外れでまったく噛み合わず、教育委員会側の認識不足だけが目立ったやり取りに思えました。ところで、今回学校給食センターの広域化についての質問がありましたが、教育委員会はいくまで市単独で進めていくスタンスのようであり、それから行けばまあ当然の答弁だったと思います。しかし、コストパフォーマンスということで考えれば、盛岡市でも同様の課題であると思われるので、他の広域施設と同様、盛岡市との共同設置、共同活用は検討に値すると思います。そこで、例えば滝沢市議会から盛岡市議会に働きかけ、同じような意見を持つ議員同士（議員レベル）で一緒に研究し、それぞれの教育委員会に提言していくというのはどうでしょうか。形は、有志、会派ごと、常任委員会等何でも良いと思います。是非、ご検討ください。</p>	<p>対応</p> <p><u>全体で共有</u></p> <p><u>貴重なご意見ありがとうございます。今後の活動の参考といたします。</u></p>

・農業問題について。農業問題について、1人の議員が登壇し質問を行いました。滝沢市は農業が盛んな土地柄ですが、農家1戸当たりの耕作面積が少ないため、専業で収入を確保していくことは難しく、また後継者不足と相まって将来に不安を持つ農業者が数多くいます。今回食糧自給率の向上、家族農業経営を核とした施策、農産物の輸入の考えについて質問されていましたが、市の答弁を聞く限り小規模農家は切り捨てやむなしというような感じがし、非常に残念に思いました。農業問題を論じるのであれば、滝沢市の農業者の実態を今一度把握していただき、滝沢市にあったというか滝沢市にふさわしい農業政策を提案していただきたいと思えます。

・チャグチャグ馬コについて。チャグチャグ馬コは、滝沢市が誇る伝統文化の一つですが、主役である農耕馬の飼育は馬を愛する極一部の人々の努力によって行われているといっても過言ではありません。しかも、その人たちも年々高齢化が進み、後継者もままならない中ほとんどボランティアに近い状態で行っているといっているでしょう。チャグチャグ馬コ当日は、彼らの人脈・伝手であちこちから馬を確保し、数十頭による行進が可能となっていますが、状況を考慮すると保存会や同好会の努力には限界があり、行政からの思い切った対策が講じられない限り、残念ながら衰退していく行事になっていくような気がしてなりません。

盛り上がりを図るために開催日の変更の質問がなされていますが、まずは保存会や同好会という組織を強化していくことが優先だと思います。議会としても、引き続き関係者とまめに意見交換し、保存会、同好会の皆さんが喜び希望が持てるような活動を展開していただきたいと思えます。

・その他。今回の一般質問の中で、通告制度を否定。無視あるいは議会軽視と受け取られても仕方ないようなハプニングがありました。具体的には次のとおりです。

ある議員が教育問題について一般質問した際、通告では教育長となっていた？はずなのに、何を思ったのか市長が「議長！」発言し手を挙げたため、議長はこれを許可、市長はそのまま登壇しました。そして一礼の後、答弁書を読もうとしましたが、その場で自分ではないことに気づき、軽い口調で「間違いました」というような発言をし、にやけた状態でそのまま一礼をして自席に戻ったのでした。そして、改めて教育長が手を挙げたので、議長は教育長を指名し、教育長は登壇し答弁を行いました。

というものです。つまり、通告に基づき教育長が登壇すべきだったのに、勘違いをした市長が登壇したものの間違いに気づき、自席に戻ったというのですが、その間間違った市長本人は悪びれた様子もなくにやにやしていましたし、副市長や当局の人間も笑

全体で共有

ってごまかすような感じでした。しかも残念だったのは、議員の皆さんも笑っていたことです。今更ですが、滝沢市議会では通告制を取っており、質問者はあらかじめ答弁者を指名することができます。もちろん、市長は本市における最高責任者ですので、教育長に代わって答弁することはあるでしょう。もしそうだととしても、その場合は冒頭で市長は「私の方から答弁します」というような趣旨の発言をし、議長に許可を求める必要があったのではないのでしょうか。しかし今回の場合は、明らかに市長のミスだったわけですから、市長が手を挙げた段階で質問者（議員）は「答弁者が通告と違う」と指摘し、議長に真意を正すような発言をしてもよかったですと思います。議長は常々、登壇された議員に対し「通告に基づいて質問をするように」と注意喚起をしており、それだけ通告制度を重要視する立場にあるのですから、当然議長は市長を注意する、あるいは真意を市長に正すということがあってもよかったですのではないかと思います。結局議場内は、当局と議会の双方がクスクスと笑ってごまかし「それで終わり」という雰囲気でしたが、私は傍聴していて本当に残念に思いました。

緊張感も何もないと感じたからです。議会の様子は、当然全国に発信されています。どのくらいの間が閲覧していたのかわかりませんが、この動画を見ていた人はさぞかし驚いたことでしょう。議会は、一定のルールに基づいて行われるものです。しかも、議長の許可を得て進行するものです。議長は、市長が手を挙げることにより許可を与えたわけですから、登壇した以上そのまま答弁すればよかったですのかもしれない。

いずれにしても、通告制度に対する認識不足から生じたハプニングだと思われますので、議会関係例規集及び議会先例集を今一度熟読していただき、緊張感をもって議会を運営していただきたいと思えます。

ちなみに、あの時のやり取りは、議事録に残るのでしょうか。

私は、残すべきだと思いますが・・・。

全体で共有

一般質問において、市長は市の代表としていかなる質問にも答弁をすることができます。

議長は市長からの発言要求を受け、市長に発言の許可を出したのですが、結果的には単純に市長が誤って発言要求をしたものでありました。

このやりとりは単純な進行の誤りのため、会議録には残りませんが、議会も当局も緊張感を持って会議に臨むように注意してまいります。

Q4 記事の中で確認したいことや気になることがありましたらご質問ください（自由記入）

意見・感想	対応
なし	

Q5 全体的な感想をお聞かせください。(自由記入)

意見・感想	対 応
<p>・子供(中学生から高校生くらい)が読んでもわかる、関心を持てるような記事があればもっともったいいのかなと思いました。今回は、全体的にスッキリして見やすかったと思います。</p> <p>・「8月～11月の予定」のところに、一般市民の傍聴が可能なものはどれなのかが分かるような目印がつくといいと思います。</p> <p>・限られた紙面の中にあって、実によくコンパクトにまとめられていたと思います。次回も楽しみにしております。</p>	<p><u>広報常任委員会で共有</u></p> <p><u>広報常任委員会で共有</u></p> <p><u>広報常任委員会で共有</u></p>